



e-Village

世界の子どもたちと共に学ぶオンライン・コミュニティ

<http://www.e-village.jp/evja/>

e-village 設立の目的

インターネット上に、世界の子どもたちが気軽に参加できる、楽しい教育コミュニティ (e-village) を建設します。e-village の様々な教育プロジェクトに参加することで、子どもたちの地球的視野を育てることを目的とします。

e-village とは？

e-village は世界の様々な文化が出合う場所です。e-village は、異なる国、言語、文化、自然等の持つ違いを尊重します。そして参加者自身が情報を発信することで、世界の人々と価値あるものを共有します。さらに異質なものが出会い融合することで新たな e-village 文化の創造にチャレンジしていきます。

e-village は「尊重・共有・創造」の精神を重んじ、参加者自らが発展させる教育コミュニティです。

e-village には次の特長があります

- ・ 世界の子どもたちと、教育に関心をもつ大人なら誰でも参加できます。

世界の学校のクラス単位での参加が主です。その他に家族や個人での参加も可能です。

- ・ 特に、英語を母国語としない国の子どもたちにも参加の道を開きます。

絵や写真、音などで交流する方法 (Non-Verbal Communication-言葉によらないコミュニケーション) を数多く取り入れ、言葉の壁を低くする努力を行っています。

- ・ 子どもでも簡単に情報を発信することができます。

e-village は参加者自身の発信する情報で発展する仕組みを持ちます。そのために、子どもでも簡単にページをつくることができます。



e-village に参加することで次の教育効果が期待されます。

- ・ プロジェクトに参加することで、世界の子どもたちと共同・創造する態度や、地球規模で考え地域レベルで行動することを学ぶことができます。
- ・ 様々なテーマで交流することで、地域の独自性と世界の多様性、ライフスタイルの違いや地球規模の価値観について学ぶことができます。
- ・ 自然や社会を探究・表現・交流する学習方法や IT の活用法について学ぶことができます。



e-Village

最近の主な活動

e-village コーディネーターを中心に、子どもたちのアイデアを生かした教育プロジェクトや教育コンテンツを企画・実施します。主なプロジェクトです。

「木」(Tree)プロジェクト

身近な木と親しくすることで世界の子どもたちと友だちになろう！
古い木・有名な木・気になる木・お気に入りの木。身近な木を調べたり、絵や作品を共有したりしました。

「Travel Buddy」プロジェクト

交流する相手を特定してお互いに人形を派遣します。
人形を介して自国の文化の紹介や相手国調べを行います。日本とイタリアの交流。

「絵辞書」(Picture Dictionary)プロジェクト

身近にあるものを絵にかいて参加者が使う言葉と英語で教えあいます。
絵カードにして紹介し共有します。

「アンデルセン」(H.C.Andersen)プロジェクト

デンマークからの提案でアンデルセン生誕 200 年を記念して、2004 年～2005 年に 7 カ国が参加し実施した。参加者はアンデルセン童話を読み学んだことを場面絵や感想を書いて共有した。さらに、読書活動や創作童話を作り交流した。



「School Online」プロジェクト

3 カ国 (アメリカ・ドイツ・日本) の小学校が学校生活を紹介し、コメントや質問をやりとりして交流した。

「ポストカード」(Post Card)プロジェクト

12 カ国が参加して、クリスマスカードを作成して紹介しあった。
住んでいる町の様子や名所・食べ物・学校生活を絵に描いたり、お絵かきソフトで作成したりした。

「ある日プロジェクト」(A Day in My Country)

「ある日 (2006 年 9 月 20 日です)」の様子を紹介して交流します。
15 カ国から参加して交流します。



これまでの経緯と実績

- 1998年 ポリゴンプロジェクト (The Polygon project)
絵による16カ国の子どもたちの交流。Childnet International より国際特別賞を受賞
- 1999年 地球カレンダープロジェクト (Earth Calendar Online)
簡易ページ追加ソフト (Online Page Creator) をソフト会社と共同試作・試行を開始
研究論文が松下視聴覚教育研究賞の森戸賞を受賞
- 2000年 グッバイ 20世紀・ハロー 21世紀プロジェクト 2000年を記念して実施した国際プロジェクト
- 2001~02年 アース・イン・モーションプロジェクト (Earth In Motion)
20カ国が参加 <http://www.e-village.jp/eim/index.html>
European SchoolNet より2001年度のThe eLearning Awards の最優秀賞として
Sun Microsystems 賞を受賞
- 2001年8月 国際教育コミュニティ e-village 設立
- 2002年 国際教育コミュニティ e-village の建設にあたり、国際コミュニケーション基金より社会的
文化的諸活動助成を受ける。 <http://www.icf.or.jp/report/open/social.html>
- 2003年 研究論文が上月情報教育財団より平成15年度・情報教育賞を受賞
- 2004年 研究論文が第19回東京書籍教育賞・情報通信メディア活用部門で最優秀賞を受賞
- 2004年 実践「世界の子どもたちと共につくるオンライン・コミュニティ」が、文部科学省主催の
第4回インターネット活用教育実践コンクールの経済産業大臣賞を受賞
- 2004年 アンデルセン生誕200年にちなんだ「アンデルセンプロジェクト」の実践が、岡山県・福武
教育振興財団から教育研究助成を受ける
- 2005年 第12回マイタウンマップ・コンクールで外務大臣賞を受賞

e-village スタッフ

北野日出男	昆虫学, 環境教育 日本環境教育フォーラム理事長	指導・助言
Judith Bennett	Environmental Education Coordinator, Australia	指導・助言
鳥越 巖之	岡山県西粟倉小学校教諭	Project 統括
Jonathan Yorck	Kindergarten Teacher at Punahou School, Hawaii	教育方法研究
Lynne Ralph	Freelance Web Designer, New Zealand	Web制作・管理
Lone Nielsen	Teacher at Hornbaek School, Denmark	教育方法研究
Jan Harrman	Teacher at Free School Rostock, German	教育方法研究
岩野 浩昌	岡山県香々美小学校教諭	教育方法研究
河本 陽子	岡山県磐梨中学校教諭	技術スタッフ
鳥越 裕子	LABO Torigoe Party tutor	翻訳 事務局

e-village ホームページ

URL: <http://www.e-village.jp/index.html> (英語版ページ)
<http://www.e-village.jp/evja/index.html> (日本語ページ)

事務局 Tel: 0868-29-2287 E-mail: birdy@k7.dion.ne.jp

708-1112 岡山県津山市近長259-2 e-village 事務局・鳥越裕子